

## 指定管理者評価シート

事業名	月寒公民館運営管理費	所管課(電話番号)	教育委員会生涯学習部生涯学習推進課(211-3871)
-----	------------	-----------	-----------------------------

### I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市月寒公民館	所在地	豊平区月寒中央通7丁目
開設時期	昭和50年1月	延床面積	2019.82㎡
目的	生活文化の振興、社会福祉の増進		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者教室に関すること</li> <li>・公民館講座に関すること</li> <li>・文化的展示会等に関すること</li> <li>・施設の無料開放に関すること</li> <li>・図書の貸し出し等に関すること</li> <li>・月寒公民館の施設を使用に供すること</li> </ul>		
主要施設	料理室、研修室、和室、体育室、図書室、駐車場		
2 指定管理者			
名称	札幌市月寒公民館運営委員会		
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
募集方法	<p>非公募</p> <p>非公募の場合、その理由：月寒公民館は、社会教育施設であるとともに、地域住民のためのコミュニティ施設としての機能を有するものであり、また、災害発生時の地域避難所としても位置付けられることから、地域住民との良好な関係に基づいた施設運営が求められる。このため、札幌市公民館条例第15条第2項の規定において、指定管理者に月寒公民館の管理を行わせている場合で、当該指定管理者に係る指定期間の満了後引き続き指定管理者の指定をしようとするときは、当該管理が良好に行われている場合に限り、指定手続きを非公募とすることができるとしている。月寒公民館運営委員会は、月寒地区町内会連合会を母体とする団体であり、地域団体との連携・交流を密に行っているとともに、地域の特色や課題を十分に踏まえた館の運営及び事業実施を行っている。また、指定期間中において、利用者のニーズに合った各種事業を実施し、利用率を向上させるなど、良好な管理運営実績を有していると認められる。以上から、非公募による指定手続きを行ったものである。</p>		
指定単位	施設数：1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由：		
業務の範囲	①統括管理業務 ②施設・設備等の維持及び管理に関する業務 ③施設における事業の計画及び実施に関する業務 ④施設の利用等に関する業務		
3 評価単位			
	施設数：1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由：		

## II 令和5年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価				
1 業務の要求水準達成度							
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>月寒公民館は、『みんなの広場』を合言葉に、老若男女を問わず、気楽に「集い」「学び」合える施設であるという理念のもと、「地域社会づくりの拠点となるコミュニティ施設の確立を図る」との基本方針を策定している。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>「利用者に対し、公平・平等な対応と職員の接遇の徹底」との方針を策定し、①公平・平等利用の徹底 ②社会的弱者に利用しやすい施設設備の維持 ③緊急時の迅速対応という三方針のもと、特に平等利用の窓口対応の取り組みを行ってきた。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気、ガス、水道の使用について、利用者の協力をいただきながら、CO<sub>2</sub>削減に寄与している。</li> <li>・用紙類については、グリーン購入ガイドラインに沿って使用している。</li> <li>・札幌市環境マネジメントシステムに則し、各種帳簿を提出した。</li> </ul> <p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務分掌を定め、指揮・伝達系統、連絡体系を定め実践している。</li> <li>・研修については、新型コロナウイルス感染症(以下「新型コロナウイルス」という。)が5類に移行したことを受け、職員を対象とした実技研修を再開した。</li> </ul> <p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少ない職員数なので打ち合わせ等は行わず、各担当者や分掌からの伝達事項や意見、要望等の報告を逐一受け、共有化する中で管理水準の向上を期している。パート職員への伝達は直接または文書で「漏れ」なく行っている。</li> </ul> <p>▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃業務、警備業務、ドア保守管理業務、消防設備点検業務、エレベーター管理業務、塵芥処理業務、外構緑地整備業務、除排雪業務等を第三者に委託し、適切な業務遂行を行った。</li> </ul>	<p>・管理運営基本方針にかかわる方針の策定に伴う実績から検証して一定の成果を上げている。</p> <p>・平等利用にかかわる方針の策定に伴う実績から検証して一定の成果を上げている。</p> <p>・照明のLED化を進め、こまめな点灯・消灯を継続できていた。今後もさっぱりエコメンバーの一員としての自覚をもち行動していきたい。</p> <p>・運営組織の確立と事務分掌の徹底を図り漏れのない体制を継続・実施できた。</p> <p>・報告、連絡、相談等は継続・実施できた。</p> <p>・「札幌市暴力団の排除の推進に関する条例」に則し第三者委託を実施したが、業務委託契約における契約約款に必要事項の記載漏れがあった。</p>	<table border="1" data-bbox="1273 353 1468 392"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>・平等利用に係る取組や環境配慮、適切な管理運営を行っており、要求水準を満たしていると認められる。</p> <p>・契約書は委託業務の適切な履行の基礎となるものであり、必要な条項については遺漏なきよう対応いただきたい。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

	<p>▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)</p> <table border="1" data-bbox="354 224 1018 571"> <thead> <tr> <th>開催回</th> <th>協議・報告内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回 7月28日</td> <td>・令和5年6月末事業進捗状況について</td> </tr> <tr> <td>第2回 11月15日</td> <td>・令和5年11月末事業進捗状況について ・セルフモニタリングの実施について</td> </tr> <tr> <td>第3回 3月26日</td> <td>・令和6年2月末事業進捗状況について ・セルフモニタリングの結果について ・令和6年度事業計画と予算について</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;協議会メンバー&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・札幌市教育委員会生涯学習推進課長</li> <li>・札幌市豊平区地域振興課長</li> <li>・札幌市立月寒小学校長</li> <li>・サークル代表</li> <li>・札幌市月寒公民館運営委員会会長</li> </ul> <p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資金管理については、指定管理業務として経理処理を実施しており、税理士による外部会計監査を導入している。</li> <li>・現金等の取扱いについては、現金取扱規定を整備しており、厳正、適正な処理を行っている。</li> </ul> <p>▽ 要望・苦情対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見や要望に関しては、館長、館長代理を中心として誠意をもって迅速な対応(場合によっては市教委と連携)をとる体制を整えてきている。</li> </ul> <p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セルフモニタリングをR6年1月に実施し、859人の方から回答を得た。</li> <li>・モニタリングの結果(要望、意見)については「運営委員会」「運営協議会」において検討した。</li> <li>・モニタリングに関する返答・回答等は、一か月間公民館掲示板に掲載し、利用者に周知を図った。</li> </ul>	開催回	協議・報告内容	第1回 7月28日	・令和5年6月末事業進捗状況について	第2回 11月15日	・令和5年11月末事業進捗状況について ・セルフモニタリングの実施について	第3回 3月26日	・令和6年2月末事業進捗状況について ・セルフモニタリングの結果について ・令和6年度事業計画と予算について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正に対応できた。</li> <li>・適正に対応できた。</li> <li>・適正に対応できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度の財務検査において、適切な資金管理を行っていることが確認できた。</li> <li>・事務のマンネリ化や不適切な事務執行を防止する観点からも、定期的に事務分掌を変更する等、引き続き適正な業務執行に努めていきたい。</li> </ul>
開催回	協議・報告内容										
第1回 7月28日	・令和5年6月末事業進捗状況について										
第2回 11月15日	・令和5年11月末事業進捗状況について ・セルフモニタリングの実施について										
第3回 3月26日	・令和6年2月末事業進捗状況について ・セルフモニタリングの結果について ・令和6年度事業計画と予算について										
(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員は、1週37.5時間 1日7.5時間の労働時間を順守している。</li> <li>・職員の給与は、月給制であり、時間給に換算しても最低賃金以上の賃金を支給している。</li> <li>・職員には、労災保険、雇用保険に加入させている。</li> <li>・職員には年1回定期健康診断を受診させている。</li> <li>・労働基準監督署からの行政指導は受けていない。</li> <li>・指定管理者の申請時に提出したワークライフバランスの取組については適切に実施した。</li> <li>・職員個々が市民サービスの向上、管理経費の縮減に意欲をもって取り組めるよう職場労働環境を整えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働関係法令を遵守し、良好な雇用環境の維持を進め、働きやすい職場環境を構築してきた。</li> </ul>	<table border="1" data-bbox="1270 1460 1481 1496"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も労働関係法令の遵守、雇用環境の向上に向けた取組を継続していただきたい。</li> </ul>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

(3)施設・設備等の維持管理業務	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の安全については、職員が随時、館内を巡視し適宜留意している。</li> <li>・拾得物取扱いについては、拾得物保管記録簿に記載し、利用者がわかるよう展示するなど、遺失物拾得法に準じてサービス向上に努めた。</li> <li>・損害賠償保険については仕様書に定められた内容に適合した公民館総合保障制度に継続加入している。</li> </ul> <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書の記載に照らして施設設備の維持管理については適切に実施した。</li> <li>・清掃、警備、除排雪、外構緑地、各種設備保守(エレベーター、消防設備、電気工作物、自動ドア、暖房機)は第三者委託により日常・定期・随時として実施した。</li> <li>・防火対象物点検報告特例認定を継続して受け、万全を期している。</li> </ul> <p>▽ 防災</p> <p>防災計画を策定しているが、感染拡大防止の観点から消防訓練、避難訓練は実施しなかった。ただし、安心・安全の充実を目指し講師を招いて職員を対象としたAEDの実技研修は行った。なお、職員向け通報訓練は今夏、利用者も参加しての避難訓練については、R6年秋に予定している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の視点に立ち、安全・安心な施設であることを心がけ、実践できた。</li> <li>・適切に実践できた。</li> <li>・利用者にとって安全な防災体制を日ごろから実践し、安心して利用していただけよう心掛けた。</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要求水準を十分に満たした管理であると認められる。今後も適切な維持管理による安全確保をお願いしたい。</li> <li>・AEDの実技研修や職員向けの通報訓練など、少しずつ従前の訓練等を再開したことは評価できる。</li> <li>・引き続き、消防訓練等の再開に向けて検討をお願いしたい。</li> </ul>	A	B	C	D				
A	B	C	D								
(4)事業の計画・実施業務	<p>▽ 高齢者(創造学園)に関する学習機会の提供業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十分に感染予防対策を整える中で、有意義な受講体制にすべく、換気や機の配置はもちろん、講義を中心とした学園活動を展開した。</li> </ul> <p>▽ 公民館講座に関する学習機会の提供業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな内容の講座を15講座、延べ61時間実施した。人員数や会場等にも配慮した中で開催し受講者数188人、受講率96%であった。</li> </ul> <p>▽ 文化的展示会等の開催に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策を施しながら、以前の開催状況に近い形になるよう細心の注意を払いながら、2年ぶりとなる文化祭を本格実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な学習形態を工夫する中で、ほぼ予定通り開講できていた。</li> <li>・通常年度に近い講座数で実施し、講師の工夫もあり、受講者の満足度も高い内容で開催できた。</li> <li>・感染予防対策を講じながら、慎重な対応が求められる中ではあったが、より多くの方に参加・来場していただけるよう配慮し、結果的には1000名を超える来場者があった。現行通りに近い形で実施できたことは大きな成果と意義があった。</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、従前の水準に近づけながら文化祭や施設無料開放等の事業を実施し、市民に学びの機会を提供したことは評価できる。</li> <li>・今後も市民ニーズの把握に努め、多くの住民が集う地域の中核施設となるよう運営していただきたい。</li> </ul>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

## ▽ 施設開放事業(無料)に関する業務

・開放事業を週1回で再開した。体育室の利用者(卓球・バドミントン)は新規の方を含め、増加傾向にある。しかし、和室で対面で行っている囲碁に関しては参加数が激減し、利用者が0の日が続くなどした。

・週1回の再開であるが体育室の利用者は増えて、以前の水準になりつつある。和室での囲碁は、利用がない日が続いていたため、令和6年度に入り、所管課と協議し、無料開放を廃止することとした。

## ▽ 図書に関する業務

・室内でもあり、感染対策に配慮しながらの活動であった。来館者数や貸出冊数は平常年度なみに回復した。しかし新型コロナ前の推移までには至っていない。  
 ・来館者数10,606人(一般9,824、児童782人)  
 ・貸出冊数13,574冊(一般11,203冊、児童2,371冊)  
 ・読み聞かせ 2回実施 参加者51名

・新型コロナの影響が少なからず、まだ残っている現状にはあったが、限りなく通常の活動が可能にするために配慮すべきことに留意して対応してきた。

## (5)施設利用に関する業務

## ▽ 利用件数等

		R4年度実績	R5年度計画	R5年度実績
体育室	件数(件)	1,418	958	1,468
	人数(人)	22,934		23,470
	稼働率(%)	65.8	44.4	68.0
大研修室	件数(件)	638	605	723
	人数(人)	13,088		16,027
	稼働率(%)	61.5	56.0	66.9
第1研修室	件数(件)	434	646	449
	人数(人)	4,041		3,434
	稼働率(%)			
第2研修室	件数(件)	201	496	267
	人数(人)	1,193		1,780
	稼働率(%)			
第1・2研修室	件数(件)	620	313	600
	人数(人)	3,722		3,318
	稼働率(%)	60.4	67.4	60.9
第3研修室	件数(件)	539	309	518
	人数(人)	10,787		11,434
	稼働率(%)	50	28.6	48.0
料理室	件数(件)	267	410	308
	人数(人)	2,920		3,907
	稼働率(%)	24.8	38.0	28.5
和室	件数(件)	750	725	727
	人数(人)	6,415		6,081
	稼働率(%)	68.8	67.1	67.3
第4研修室	件数(件)	702	976	910
	人数(人)	4,543		6,193
	稼働率(%)	65.2	90.4	84.3

・ホームページ等の媒体を活用して積極的な広報を行った。また、感染予防の影響が残る中でも利用率の回復を目指すため、予防対策など利用者の安全への配慮を含めた各事業のPRを含めた広報に努めた。

A	B	C	D
<p>・昨年度に引き続き、貸室の利用率が上昇していることは非常に評価できる。          ・今後も積極的な広報等、現在の取組を継続していただきたい。</p>			

	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">総計</td> <td>件数(件)</td> <td>5,569</td> <td>5,438</td> <td>5,970</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>69,371</td> <td></td> <td>75,644</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>57.4</td> <td>55.9</td> <td>61.4</td> </tr> </table> <p>▽ 不承認0件、取消し0件、減免0件、還付4件</p> <p>▽ 利用促進の取組</p> <p>・利用者の健康・安全を第一に、実施可能な事業に関しては、積極的にPRを行い、利用促進に取り組んできた。</p>	総計	件数(件)	5,569	5,438	5,970	人数(人)	69,371		75,644	稼働率(%)	57.4	55.9	61.4		
総計	件数(件)		5,569	5,438	5,970											
	人数(人)		69,371		75,644											
	稼働率(%)	57.4	55.9	61.4												
(6)付随業務	<p>▽ 広報業務</p> <p>・ホームページの中で公民館の概要を周知し、主催講座や創造学園の講義状況、図書事業等の様子を掲載してきた。その他、活動のPRとして、館内のチラシ掲示、町内会回覧板、広報さっぽろ等を活用してきた。文化祭のポスターは近隣の幼保小中高校に掲示を依頼した。また、ウェブアクセシビリティ取り組み確認を実施し、ホームページで公開している。</p> <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>・継続指定のため、引継ぎはない。</p>	<p>・各種媒体を活用し、可能な限り事前告知を行いPRをしてきた。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>・ホームページや町内会回覧板、広報誌等を活用したり、新しい試みとして近隣の学校等に協力を依頼するなど、積極的な広報を行っている非常に評価できる。引き続き広報の充実に努めていただきたい。</p>	A	B	C	D									
A	B	C	D													
2 自主事業その他																
	<p>▽ 自主事業</p> <p>・実施していない。</p> <p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <p>・物的管理(清掃業務、警備業務、自動ドア点検業務、消防設備点検業務、エレベーター管理業務、電気保守管理業務、除排雪業務、外構緑地整備業務)すべてについて、市内企業を活用している。</p> <p>・月寒地区福祉のまち推進センターの活動を、協力、サポートをする中で、地域の福祉に貢献してきた。</p>	<p>・これまで同様に引き続き、市内企業の全面活用ができた。新型コロナの影響は残っているが、「福祉のまち推進センター」との連携事業等については開催できており、協力関係は維持、継続を図っている。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>・すべての管理業務について市内企業を活用できていることは評価できる。</p> <p>・福祉のまち推進センターとの連携についても、地域福祉の推進に寄与していることを評価するとともに、今後も継続して取り組まれることに期待したい。</p>	A	B	C	D									
A	B	C	D													



## 4 収支状況

## ▽ 収支

(千円)

項目	R5年度計画	R5年度決算	差(決算-計画)
収入	51,276	57,545	6,269
指定管理業務収入	51,276	53,647	2,371
指定管理費	37,402	37,402	0
利用料金	13,321	14,907	1,586
その他	553	1,337	784
自主事業収入	0	0	0
支出	51,206	52,993	1,787
指定管理業務支出	51,206	52,993	1,787
自主事業支出			0
収入-支出	70	653	583
利益還元			0
法人税等	70	310	240
純利益	0	342	342

## ▽ 説明

・利用件数と利用率が伸び、それに伴い利用料金の増収につながった。これは新型コロナの5類移行により、利用制限等が緩和され、各サークル等の活動が活発化したことと、アクセスの利便性から、感染予防を図りながら、当館を利用したいとする利用者が増加したと考えられる。

・電気代や燃料費の高騰はあったが、電気・冷暖房の節約を心がけ、また、各事業や活動が再開されたことで、上記の利用料金の増収部分で十分にまかなうことができた。

・新型コロナの影響が薄れ、事業・活動等が再開され、計画に準じた、また予想以上の活動ができた。

A	B	C	D

・光熱費が高騰する中、電気・冷暖房の使用を節約しながら、貸室利用率の増加や講座受講者の増加に伴う増収により対応することができたことは高く評価したい。

・引き続き、貸室利用率の向上、各種事業参加者の増に努めていただきたい。

## &lt;確認項目&gt; ※評価項目ではありません。

## ▽ 安定経営能力の維持

・新型コロナの5類移行後、利用者数、利用件数、利用料も回復の兆しが見え、コロナ禍前の水準以上の利用稼働がみられた。また感染予防はもとより、夏の高温にも配慮し利用者の健康と安全を確保しながらも、安心して利用していただける環境を整えていきたい。

適	不適

## ▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応

・各事業の規定に則り、適切に対応した。

平成26年度から暴力団排除に関する条例に基づき市民(公民館利用者)が安心して公民館を利用できるよう、関係機関と連携して対応してきました。また、物的管理(第三者委託)に関しても、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方とはしない基本理念に沿って対応した。

適	不適

### Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	次年度以降の重点取組事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナの分類が5類に移行され、仕様書で定められた各種事業、講座の開催等は計画通り実施できた。</li> <li>・利用料金が大幅に増収したことで、電気代、燃料費をはじめとする諸物価の上昇に対しては対処できた。</li> <li>・まちづくり協議会や青少年育成委員会の事業の多くは全面実施とはなっておらず条件を緩和しての開催となっている事項も多く、公民館としてそれらの対策に関してサポートする形で支援を行った。</li> <li>・セルフモニタリングの結果から、公民館に対し概ね肯定的な評価をいただけていることから、今後も利用者にとって満足度が高い充実した公民館を目指し、運営に励みたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症や感染症対策等を踏まえ、利用者の健康と安全を第一に考えた運営を行っていききたい。</li> <li>・公民館運営の基本理念である「集う」「学び」「結び」を念頭に、利用者並びに地域住民が求める事業が展開できるよう努力していききたい。</li> <li>・利用者の9割弱が60歳以上であることから、特に福祉施策について関係団体との連携を図っていききたい。そして地域にとって欠くことのできない施設として、一層の発展を目指していききたい。</li> <li>・問い合わせを含む利用者等に対し、きめ細かい対応と丁寧な対応を心がけ満足感をもってもらえるように日常運営に取り組みたい。</li> </ul>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書に定めた各種事業を実施し、利用者の満足度の高い運営管理を行っていることを評価する。</li> <li>・また、単なる貸室業務だけでなく、市民ニーズをとらえ、地域に根差した公民館運営を行っていることも評価できる。</li> <li>・光熱費が高騰する中、貸室利用率の増加や講座受講者の増加に伴う増収により対応することができたことは高く評価する。</li> <li>・引き続き地域における生涯学習の中核施設として、市民に親しまれる施設となることを期待する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務・財務検査において、事務処理の軽微な不備が見受けられたことから、職員各自が改めて日々の事務内容を確認しながら正確に遂行することをお願いしたい。</li> <li>・今後も、引き続き市民ニーズの把握に努めながら、各種事業をブラッシュアップすることで、利用者数や市民満足度の向上、収益の更なる確保に努めていただきたい。</li> <li>・地域の社会活動の中核施設として、市民に親しまれる公民館となるために、引き続き地域に根差した運営を期待する。</li> </ul>